

No. 258

埼玉県公立小学校 校長会速報

令和8年2月16日

埼玉県公立小学校校長会事務局

〒336-0021 さいたま市南区

別所 1-2-8 インテル U403

TEL 048 (711) 9851

発行人 会長 福島 みどり

編集人 広報部長 川端 浩司

令和7年度 第3回理事会

埼玉県公立小学校校長会第3回理事会が、1月23日(金)に Zoom によるハイブリッド会議で開催され、すべての協議事項について承認されました。なお、会の冒頭で、福島会長が令和7年度教育者表彰(文科大臣表彰)を受賞されたことについて報告がありました。(顕彰規程によりお祝い金贈呈)

- 報告 さいたま市立小学校校長会との連携、中央大会(春日部、越谷、宮代大会)、東京海上日動教育振興基金の教育助成選考結果、令和7年度事業報告、令和7年度各部事業報告、令和8年度総会の実施
- 協議 令和8年度活動方針、令和8年度事業計画、令和8年度各部事業計画、令和8年度中央大会(関プロプレ大会)、令和9年度関プロ埼玉大会参加費、令和8年度全連小北海道大会・関プロ山梨大会の参加割当、令和8年度役員選考委員会

福島会長 挨拶



皆様、こんにちは。本日は、たいへん御多用の中、本年度の第3回常任理事会・理事会に御出席いただきましてありがとうございます。

新しい年を迎え、各学校では順調に教育活動がスタートされていることと存じます。また、今年度の学校の教育活動のまとめと来年度に向けた教育計画の検討等を行う時期でもあり、充実した日々であると思います。

本会も、今年度のまとめと来年度の計画の時期となりました。本日はどうぞよろしくお願ひいたします。

あいさつの中ですが、はじめに、私から第2回常任理事会・理事会以降の主な本会の活動状況と全連

小関係の情報についてお伝えいたします。

(1) 本会の活動について

11月13日(木)に、「第64回埼玉県公立小学校校長研究協議会 東部地区 春日部・越谷・宮代大会」を皆様の御協力により実施することができました。昨年度から、県とさいたま市の小学校校長会の共催により、全員参加を基本としたことで、今年度も会員781名のうち、544名が参加した大きな大会となりました。

「学び実践する校長会」である本会の活動の中核となる中央大会です。市町村を超えた新たな出会いと結びつきが、広く深い学びとなり、各地区の校長会の一層の発展及び今後の学校経営の充実につながる大会になったと感じております。

研究協議はもちろん、運営面においても、会員の皆様の熱意と創意が強く感じられ、御尽力いただきました関係の皆様方に心から感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。

実施後のアンケートでは、肯定的な評価(5段階の5、4)が92%でした。「参集型で顔を合わせて話し合う良さを実感し、充実した協議や情報交換もできて有意義であった」などの意見が見受けられました。アンケート結果については、この後、大会実行委員長を務めていただきました鷲林研修推進部副部長から報告があります。

次年度の関ブロ埼玉大会プレ大会、そして令和9年度の関ブロ埼玉大会に向けて、協議の進め方や運営方法など、多くの貴重な御意見もいただきました。今後、さらに検討を進め、県小学校校長会の総力を上げて充実した大会となることを目指してまいります。

10月24日(金)には、第2回の埼玉県・さいたま市小学校校長連絡協議会を実施いたしました。県とさいたま市の小学校校長会の「連携に関する覚書XI(案)」について協議を深めるとともに、令和8年度の定期総会や会議等開催計画(案)、令和9年度関ブロ埼玉大会に関する協力体制についての協議等を行いました。今後もさいたま市との連携をより緊密なものとし、相互に学び合いを深めていきたいと考えております。なお、本日、常任理事会・理事会の後に、第3回の連絡協議会を行う予定です。

(2) 全連小関係について

10月16日(木)17日(金)に全連小福岡大会が福岡市の福岡サンパレス及び福岡国際会議場において開催されました。1日目は午前中に開会式、文部科学省講話、全体会にて本部報告、大会主題・副主題の趣旨説明等があり、午後から13分科会に分かれて、研究発表・協議が行われました。2日目は全体会にて研究協議のまとめ、大会宣言があり、講演、閉会式が行われました。本県からも多くの校長先生方に御参加いただきました。全国の小学校の様々な取組を知ることができるとともに、こうした場で広く情報を交換し、共通の研究課題について協議を行っていくことが私たち校長にとって大変有意義なものとなることを実感いたしました。今後の学校経営の充実に生かしていきたいと思っております。

9月26日(金)には、北海道、東北、関東甲信越の17都道府県の担当者が集まる連絡協議会が東京で行われました。本県からは、辻対策部長と福地調査研究部長が参加しました。対策担当者連絡協議会では「特別部会の答申や改正給特法を踏まえて、学校における働き方改革や処遇改善について」「各地区の教員不足の状況と、教員の量の確保と支援員等の活用の取組について」を協議題として、調研担当者連絡協議会では「教員の資質向上に向けた取組について」「学習指導要領全面実施6年目に係る取組現状と課題について」を協議題として協議を行いました。他県等の状況や取組から参考となることが多くありましたので、今後の埼玉県の教育の充実・発展に向けて、県教委への要望等につなげていきたいと

考えています。

10月28日(火)には、「子供たち一人一人に対するきめ細かな教育の実現のための学校における働き方改革及び指導・運営体制の充実等を求める全国集会」が教育関係23団体主催のもと、東京で開催されました。本県からも代表として6名が参加しました。その中で、教職員の定数改善計画の実現、改定されたいわゆる「3分類」に基づく業務適正化、教育支援にかかる人員配置の充実や教育支援センターの設置促進・機能強化、人材確保法や給特法等改正の趣旨を踏まえた教員の処遇改善の確実な実施、働き方改革の更なる推進、家庭の教育費の負担軽減、これらの諸方策の実現に向けての財源確保等を基軸とするアピールが採択されました。詳しくは10月31日の校長会速報をご覧ください。

このアピール文の中に、昨年6月の給特法等改正法の成立は、「教員のいのちと健康を守るとともに、教職の魅力を向上させ、教員に優れた人材を確保するための第一歩です。」とあります。教員の処遇の改善はこの1月から施行されたところですが、第一歩ではありますが、全連小として調査等で把握した実情をもとに、国に繰り返し要望活動等を行うことにより国に声を届けてきた成果であると思っております。全連小の会員でもある皆様のご協力に、感謝申し上げます。

本県においても県教育委員会等と協議する場を設けるなど、今後も様々な課題解決に向けた取組を進めていきたいと存じます。

報告は以上でございます。

本日は、今年度のまとめと来年度に向けての準備について御協議をいただきます。特に、令和8年度中央大会(関ブロ埼玉大会プレ大会)、令和9年度関ブロ埼玉大会についても御協議いただきます。常任理事・理事の皆様には、これまでの実績をもとに、来年度以降の本会の活動がさらに充実し、意義あるものとなりますよう、慎重な御審議をいただければと存じます。限られた時間ではありますが、是非、忌憚のない御意見、御協議をお願いし、あいさつとさせていただきます。

どうぞよろしく願いいたします。

報 告

1 さいたま市立小学校長会との連携

協 議

- ・大きな変更なし 県中央大会はさいたま市立小学校長会との共催で実施
 - * 1月23日(金) 覚書XI調印
- 2 **令和7年度中央大会(春日部・越谷・宮代大会)**
 - ・11/13(木)開催(分科会形式)、544名の参加。
 - ・アンケート実施 大会について、高い肯定的評価。運営方法や研究協議、今後の中央大会に向けての意見あり。
- 3 **令和7年度研究紀要の発送と配布について**
- 4 **東京海上日動教育振興基金の教育助成選考結果**
 - ・県内各地区から応募、9校が選考
- 5 **令和7年度事業報告**
 - 総会・研修会 5/13(火) 大宮ソニックシティ
 - 講師・医学博士 千葉 伸太郎 氏
 - 県教委との意見交換会 8/19(火)
 - 歴代正副会長会 9/13(土)
 - 現職・退職校長会役員研究協議会 12/10(水)
- 6 **令和7年度各部事業報告**
 - 研修推進部**…①中央大会 分科会形式による対面開催、②県内8地区校長研究協議会への協力、③第77回全連小・関ブロ新潟大会での提案発表と分科会への参加、④全連小・福岡大会分科会への参加
 - 対策部**…①県教委への要望書、②給与実態調査、③働き方改革推進の実態調査、④退職手当、年金について情報提供
 - 広報部**…①「会報」105号発行、②「速報」は年6回発行、③ホームページの更新、④全連小広報活動への協力
 - 調査研究部**…①県独自の調査を3委員会で1本化、②全連小への調査協力、③3つの委員会(教育課程・人権教育・生徒指導)を組織し活動
- 7 **令和7年度各地区活動状況報告**
 - 各地区常任理事より

※事務局より

R7 専門部活動費、地区助成金の報告書並びに
R8 予算書の提出について・・・期限：R8.2.20



1 令和8年度活動方針【承認】

「学び実践する校長会」としてバランスの取れた「生きる力」の育成を目指し、6つの活動を推進し「令和の日本型学校教育」を構築する。

2 令和8年度事業計画【承認】

- ・総会 5/13(水) オンラインによるハイブリッド開催(さいたま共済会館)
- ・中央大会(関ブロプレ大会) 11/18(水) (大宮ソニックシティ)
- ・関ブロ山梨大会 6/11(木)・12(金) 甲府市
- ・全連小北海道大会 10/1(木)・2(金) 札幌市

3 令和8年度各部事業計画【承認】

研修推進部…①中央大会の計画と実施、②「研究紀要」作成、③県内8地区校長研究協議会への協力、④関ブロ山梨大会提案発表と分科会参加、⑤全連小北海道大会分科会への参加、⑥関ブロ埼玉大会の準備計画の遂行

対策部…①県教委への要望書、②給与実態調査、③加配教職員・非常勤職員の効果的活用に係る実態調査、④退職手当、年金について情報提供

広報部…①「会報」106号発行、②「速報」年6回発行、③ホームページの更新、④全連小広報活動への協力⑤中央大会「大会要録」作成

調査研究部…①3つの委員会(教育課程・人権教育・生徒指導)を組織し活動、②全連小への調査協力、③研修会・講演会の開催、④県独自の調査を3委員会で1本化、

4 令和8年度中央大会(関ブロプレ大会)【承認】

11/18(水) 大宮ソニックシティ
R9 関ブロ埼玉大会(本大会)
R9.6.10(木)、11(金)

大会主題・副主題について

20分散会の提案者・司会者について

5 全連小北海道大会・関ブロ山梨大会参加割当

【承認】

全連小(北海道) 78名参加 10/1(木)~2(金)
札幌市

関ブロ(山梨) 80名参加 6/11(木)~12(金)
甲府市

・提案者：北本市立石戸小学校

佐藤 貴広 校長

さいたま市立泰平小学校

佐藤 信孝 校長

6 関ブロ埼玉大会にかかる本会会員の参加費について【承認】

令和9年6月10日(木)・11日(金)に開催予定の関ブロ埼玉大会の大会参加費について、本会会員には大会の運営にあたって、様々な面で協力をいただくことになる。そこで、本会会員全員分の関ブロ埼玉大会参加費を、本会運営資金から支出し、運営資金を有益な形で活用していく。

関ブロ大会への参加費

**参加費：一人7,000円×781名分
合計：5,467,000円**

7 役員選考委員会【承認】

2/5(木) 小学校校長会事務局で開催

※役員選考委員

福島会長、吉野副会長（選考委員長）、河野さいたま市代表（選考副委員長）、酒井南部代表、伊藤入間代表、千装比企代表、福島秩父代表、諏訪児玉代表、梅澤大里代表、山村東部代表

諸連絡

- (1) 令和7年度末顕彰予定者及び令和8年度学校数について
- (2) 常任理事会、理事会 3月4日(水)
会場：埼玉県県民健康センター大会議室 C

講話

演題「学校経営上の諸課題について」

講師：埼玉県教育局市町村支援部副部長

岡 島 満 様



1 人材育成・人材確保について

- (1) 教員の平均年齢・年齢構成
 - (2) 教員新採用予定者（合格者数）
 - (3) 教員志願者の確保等
 - (4) 若手教職員の育成
 - (5) 管理職（候補者）の発掘・育成
- 2 教職員の不祥事根絶
- (1) 懲戒処分件数
 - (2) 教職員の不祥事（盗撮行為）根絶に向けて
- 3 国・県の動向等
- (1) 新たな「定数改善計画」の策定
 - (2) 学校給食費の抜本的な負担軽減
 - (3) 学校職員の給与制度改正について
 - (4) 教育課程企画特別部会論点整理
- 4 総合的な学力向上策について
- (1) 埼玉県学力・学習状況調査
全国学力・学習状況調査
- 5 学校における働き方改革について
- (1) 学校における働き方改革基本方針
 - (2) 学校と教師の業務の3分類
 - (3) 時間外在校等時間が月45時間及び月80時間、年360時間を超える教職員の割合
 - (4) 年間指導計画（授業時数）の再点検
- 6 令和6年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査
- (1) いじめ
 - (2) 不登校
 - (3) 自殺

○解決、対応しなければならぬ教育課題について、国の動向を踏まえ、全県的な視点から情報提供していただきました。校長として学校経営を行うにあたり、御示唆いただく貴重な機会となりました。

(速報担当：川端・加賀谷・篠崎・熊谷・齊藤・山本・麦倉・石崎・田崎)